

平成 29 年度 第 2 回 岡山県道路交通渋滞対策部会 議事録	
日時：平成 30 年 2 月 20 日（火） 14：00～15：30	
場所：岡山国道事務所 3 階会議室	
出席者 配布資料	添付のとおり
要旨	<p>○第 1 回渋滞部会（H29.8 月）以降、小規模対策の実施状況。</p> <p>○特定解除候補の検証及び解除検討</p> <p>○県内各地区の対策検討方針</p> <p>○観光地等の渋滞対策の効果検証</p> <p>○新規渋滞対策の方向性検討及び今後の予定</p>
事務局	<p>（1）渋滞対策部会の概要（これまでの検討経緯）</p> <p>（2）主要渋滞箇所の対応状況 について説明。</p>
中国地整	<p>特定解除の進め方について、指定要件を満たす場合でも、渋滞緩和の傾向が見受けられる交差点は、今後、解除の検討を行うという理解で良いか。</p>
事務局	<p>従道路側は信号サイクル等の関係から平均すると速度低下が起きる交差点も多数あると考え、従道路側の現地調査を行い、解除の検討を行う。</p>
中国地整	<p>特定解除については、道路利用者（例：バス・トラック協会）の意見を聞いているのか。</p>
事務局	<p>今後、渋滞部会や現地調査の場で、バス協会・トラック協会等の道路利用者の方に意見を聞いていきたい。</p>
事務局	<p>（3）観光地（倉敷美観地区）における渋滞対策</p> <p>（4）その他渋滞対策（ファジアーノプロジェクト） について説明。</p>
会長	<p>このプロジェクトは、元々はファジウォーカーという来訪者を歩かせることが目的ではなかったか。</p>
事務局	<p>自動車から徒歩に転換することをターゲットとしている。</p>
バス協会	<p>バスの利活用という観点から、バス会社が参加するのも効果的でないかと考える。</p>
事務局	<p>（5）新規渋滞対策の方向性検討</p> <p>（6）今後の予定 について説明。</p>
岡山県	<p>岡山県としても、倉敷市から岡山市の国道 2 号の渋滞に対しての問題意識を持っており、知事を筆頭に、今年度から重点要望事項の一つとして、国へ国道 2 号の渋滞対策をお願いしているところである。</p>
バス協会	<p>国道 2 号岡山倉敷間において、路線バスは走行していないが、貸切バス等は渋滞の影響を受けている。岡山市内中心部や岡山駅から空港アクセスについての渋滞も課題と認識している。</p>
トラック協会	<p>倉富のトラックターミナルの側道で、自家用車の通過交通と大型トラックが混在し、渋滞して困っている。大樋橋西交差点については、右折車線の延伸で良くなったと感じるが、まだ渋滞しているという声もある。</p>
以上	

<お知らせ>

岡山県道路交通渋滞対策部会において、岡山倉敷間の渋滞対策について、関係者によるワーキングを設置し、対策案について検討していくことが決定しました。

名 称：岡山都市圏渋滞対策検討ワーキング

検討内容：

これまで国道2号、岡山西バイパスを含む岡山都市圏を中心にピンポイント渋滞対策を実施してきましたが、依然として渋滞等の課題が残っていることから、更なる短期対策やソフト施策を含め、抜本的な渋滞対策等についてワーキングにて優先的・具体的に検討を行います。

第1回ワーキングでは、以下内容を議論していく予定です。

○現況の交通課題、地域課題の把握・共有

○これまでの短期対策の実施状況

実施時期：平成30年3月（予定）